結の故郷（ゆいのくに）越前おおの

観光ガイド MAP
ECHIZEN ONO TOURIST GUIDE MAP

福井県 大野市

城下町 越前おおのまち歩きマップ

観光ポイントやおすすめパワースポット
- ビュースポット
- パワースポット

かつての城下町エリア

越前おおの満喫 まち歩きコースルート

名水のまち「越前おおの」を感じるスポット
- 湧水スポット
- 地下水位表示板

ゆっくりまち歩きする拠点に
- 旅館・ホテル
- 銭湯

トイレ / 多目的のトイレ / 観光案内所 / Wi-Fiスポット / バス停（京福バス） / 診所 / 駐車場 / 充電スタンド / 喫煙室 / バス停（まちなかバス） / 寺院 / 神社 / 交番

駐：普通車 バ：大型バス（普通車20台以上または大型バス駐車可能な駐車場の為表示しています。）

寺町めぐり

全国には寺町と呼ばれ、同じ宗派のお寺が集まる場所がいくつもあります。大野市は9つの宗派16寺が並んでいて、珍しい寺町と言われます。これは城下を支配しやすいように各宗派の寺院を集めたのだと言われています。

1. 誓念寺（浄土真宗）— 本堂に400枚近くの見事な天井絵や襖絵がある。いつでも拝観できる。
2. 浄勝寺（浄土真宗）— セイロン文字で書かれた石碑の他、7月に世界最古と言われている蓮の花が咲く。
3. 長勝寺（浄土真宗）— 山門前に大きな観世堂入の像がある寺町の撮影スポット。
4. 善導寺（浄土宗）— 大野藩主土井家の菩提寺で土井家墓所がある。境内には大きく見事な鐘楼がある。
5. 奥之院（禅宗）— その昔、命一丸黒に首を落とされた何事も恨みたように首がつながっていた「首つなぎ地蔵」と呼ばれる地蔵尊がある。
6. 長興寺（臨済宗）— 大野藩三代藩主の松平康眞の実母の菩提を弔うために建立。大野で唯一の臨済宗のお寺。
7. 大宝寺（真言宗）— 境内には八十八の尊像が祀られ、四国八十八カ所のお砂踏みが出来る。
8. 願成寺（真言宗）— 古くから河運（かわそ）さんと親しまれ、良縁・安産、子宝を願う方が絶れる。
9. 円立寺（日蓮宗）— 本堂にある鬼の眼開は見事で、西谷指定文化財にもなっている。
10. 妙典寺（日蓮宗）— 山門前の立派な多宝塔。屋根の上には阿吽の鬼瓦や獅子には水をかけると優笑むお姿さんがある。
11. 大雄院（日蓮宗）— 鬼子母神像が祀られ、1、5、9月の8日に祭礼が行われる。
12. 光玖寺（臨済宗）— 戦国武将として有名な初代朝倉孝景の墓、宗祇の屋敷跡。
13. 蓮光寺（天台真言宗）— 境内には四季折々の花々が咲く。
14. 恵光寺（浄土宗）— 本堂内子の天満宮にある天神像は時宗二代尊聖上人が越前巡教の折に祀った。
15. 岫慶寺（曹洞宗）— 綿ぼりの御利益があると言われる愛染明王が境内の一角に祀られている。
16. 瑞祥寺（真言宗）— 山門脇にある石碑の裏に蓮まるみをイボにつけると効くという言い伝えがある。

越前おおの満喫 まち歩きコース

徒歩 約60分 ※移動時間のみ

- 越前大野駅
- 約6分
- 城下町東広場 — 観光パンフレット等で観光情報を集める。
- 約5分
- 寺町通り — 9宗派16寺並ぶ、全国でも珍しい寺町。お寺には様々ないわれも多く、文化財なども残る。
- 約5分
- 石灯籠通り — 通りの西端には石灯籠地蔵尊がある。城下町建設の測量の基点となった場所。
- 約5分
- 武家屋敷旧田村家 — 大野藩の家老、田村家の屋敷跡。1827年に建てられた母屋は武家屋敷として貴重なもの。
- 約6分
- 武家屋敷旧内山家 — 幕末の大野藩の財政再建に大きな功績を残した家老、内山家の屋敷跡。
- 約5分
- 御清水 — 大野を代表する湧水スポット、名水百選にも選ばれている。
- 約4分
- 結楽座 — お菓子をはじめ、地酒、醤油、味噌など、地元の名産品を取り揃える。
- 約11分
- 七間通り — お城に通じる大手道と言われた通り。400年以上続く朝市も開催される。お菓子屋から醤油など様々な店舗が軒を連ねる。
- 約6分
- 春日神社 良縁の樹 — 全国から様々な縁を求める人が訪れる、縁結びのパワースポット。良縁の樹にふれ良縁にあやかる。
- 越前大野駅

駅から結ステーションまで徒歩 約15分

大野市宿泊施設のご紹介（市街地）

※広域の宿泊施設は裏面をご覧ください。

- 荒島旅舎 — 大野市本町5-14 0779-66-3358
- Guest inn Kabekura（貸切盆栽のみ） — 大野市元町8-17 0779-66-5556
- 阿さひ旅館 — 大野市油町5-12 0779-66-2075
- 弥生旅館 — 大野市元町10-19 0779-66-2860
- 美登里旅館 — 大野市元町13-3 0779-65-2279
- 中島屋旅館 — 大野市日吉町2-3 0779-66-2472
- 俵屋旅館 — 大野市日吉町1-1 0779-66-3807
- にしき旅館 — 大野市日吉町5-13 0779-65-2275
- 旅館ふじや — 大野市明倫町6-18 0779-66-2259
- 旅館三浦屋 — 大野市明倫町11-13 0779-66-2505
- 大清水旅館 — 大野市泉町6-15 0779-65-2250
- 扇屋旅館 — 大野市泉町6-10 0779-65-5858
- サンレア・21 — 大野市月美町6-13 0779-66-1811

甚盤目の城下町をつくる通りのはなし。

本町通り（一番町）
古くから続く造り酒屋などの雅屋のある建物も見られる。美濃街道が通った一番町では、武士や町人、村人が通行し、大店が並び落こ用達の商人も多く、町一番の賑わいを見せた町内であった。

二番通り（二番町）
静かな通りに古い建物が見られる。昔は「鉛（えんせき）屋敷」と呼ばれた僧家が多く、職工職人や工工屋、瓦屋屋、紺屋など様々な職人が住み、旅籠や銭湯などもあった。

三番通り（三番町）
希鮪の魚屋（仕出し屋）などの商店が多く建ち並ぶ。昔は大工や雇屋、油屋などの職人が多く、藩の御典医や町医者も住んでいた。

四番通り（四番町）
静かな通りに由緒ある寺も並ぶ。昔は鍛冶職人が多く、鍛冶町とも言われた場所もあった。また、町で一番大きな造り酒屋があった。明治時代には大野で初となるキリスト教会が置かれ伝道を始めた。

五番通り（五番町）
菓子屋や玩具屋、呉服屋、金物屋、造り酒屋などの商店が並ぶ。美濃街道が通った五番町では藩ご用達の商人などが大店を並べていた。

六間通り（六間町）
市街地で一番大きく大野城の麓まで続く通り。城下町は大火に何度も見舞われ明治時代に火防線として通りが拡幅された。

七間通り（七間町）
春分の日から大祓日までの間、400年以上の歴史を誇る七間朝市が開かれる通り。和菓子や酒屋、醤油、など様々な商店が並ぶ。昔から最も富裕が多く生み、大店が並び、お城に続く大手道として栄えた。

八間通り（八間町）
寺町通りから、この通りを西に望むと、五番から本町の各通りの角の家が重なりずに見通せる。古くは角の家に見張りの役目を持たせたと言われる。

石灯籠通り
通りの南側に石灯籠が並ぶ。古くは石灯籠小路と呼ばれたが、火防線として明治時代に道幅が拡幅された。

横町通り（横町）
狭い路地で城下町に敵が侵入しにくいように鍵型に通る場所もあり、城下町特有の風情のある建物が残る。美濃街道が通った橋町は、人の往来も多く商店も繁盛した。

越前大野城と城下町

越前大野城は織田信長の家臣「金森長近」が安土城建設の翌年から築城。亀山を利用し天守を構え、麓に二の丸、三の丸があり、内堀・外堀をめぐらし城を守りました。大野城は従来の城のような軍事目的ばかりでなく、政治、経済、文化の中心、城主の力を示すために建てられました。天守は1968年に再建されたものですが石垣は当時のままです。また、大野城の築城と並行し城下町が造られました。長近は城下町建設の名手で町割りは京都のような碁盤目状としました。特に水の利用を重視し城下町に上下水路を張り巡らせました。今でもほとんど変わらない町割りには、敵から攻められにくくする工夫や、今でも利用されている排水路（下水）など、歴史を感じるスポットが満載です。

袖壁がある町家

七間通りなどで町家を見上げると、隣りの家との間に「しき」があります。これは袖壁と呼ばれるもので、屋根の軒を支えるとともに長屋のように隣接した家の防犯や延焼を防ぐためのものでした。

名水のまち

大野市には名水百選「御清水」、平成の名水百選「本願清水」などの湧水地が多く点在します。また水の郷百選にも選ばれるなど、古くから豊かな水に恵まれた場所です。今でも市内の多くの家庭では、ホームポンプを設置し地下水を汲み上げ、そのまま利用しています。地下水は、飲み水をはじめ料理やお風呂の水などの生活用水として利用されています。

湧水スポット

市街地には「名水百選　御清水」などの湧水スポットがいくつもあります。湧水スポットでは安心して地下水で飲を調せます。飲水で口当たりの優しい地下水で、水温は一年を通じて約15℃と一定で、夏は冷たく、寒い冬には温かく感じます。

（一財）越前おおの観光ビューロー　大野市元町10-23　☎0779-65-5501
大野市観光交流課　大野市天神町1-1　☎0779-66-1111　発行年月（2024.2）